



7 省エネルギーについてもっと知りたい場合は？

○地球温暖化推進本部 (<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/ondanka/index.html>)

- ・ 京都議定書目標達成計画の案の作成や推進に関すること
- ・ 地球温暖化対策の推進に関する総合調整に関すること

○経済産業省資源エネルギー庁 (<http://www.enecho.meti.go.jp/>)

- ・ 鉱物資源やエネルギーに関すること
- ・ 省エネルギーや新エネルギーに関することなど

○環境省 (<http://www.env.go.jp/>)

- ・ 温室効果ガスの排出抑制に関すること
- ・ 資源の再利用の促進に関すること など

○全国地球温暖化防止活動推進センター (<http://www.jccca.org/>)

- ・ 地球温暖化対策の普及啓発などに関することなど

○(財) 省エネルギーセンター (<http://www.eccj.or.jp/>)

- ・ 省エネルギー機器の普及促進のための情報提供事業に関すること

○東京都環境局 (<http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/heat/>)

- ・ 壁面緑化に関すること



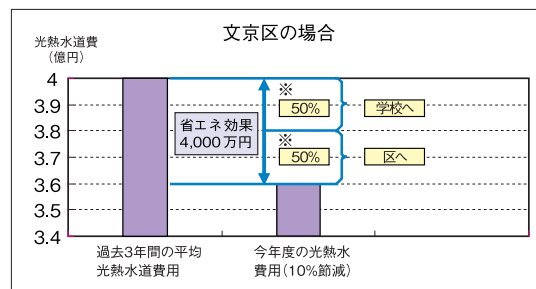
4 文京版「フィフティ・フィフティ・プロジェクト」

～平成18年9月から区内の3小・中学校でスタート！～

フィフティ・フィフティ・プロジェクトとは、ドイツのハンブルグ市の公立学校でスタートし、日本各地でも導入が進められている省エネ活動の“仕掛け”です。公立学校において、省エネにより削減された光熱水道費のうち50%※を学校に還元し、残りの50%※は自治体が受け取るというもの。省エネ教育と実益を組み合わせることにより、持続的な学校の省エネ推進が可能となります。フィフティ・

フィフティ・プロジェクトは、「環境教育＋自治体の公費削減＋CO₂削減」と3重の効果を生み、還元される金額は次世代を担う子供たちへの“ご褒美”となります。

平成18年9月から試験的に、区立大塚、汐見小学校と文林中学校の3校でスタート、その成果に注目が集まっています。



※還元率については目安であり、現在検討中である。

文京区 (参考→ <http://www.en-bunkyo.org/>)